

アフターサービス

修理をご依頼になる前に…

故障かな？困ったな… というような場合は、もう一度下記の項目をチェックしてください。

- ☐ P.30～32をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。
- ☐ それでも原因がわからない場合や、異常・故障の場合は、浄水器の使用を中止し、電源を抜いてください。
- ☐ 製品に記載されているシリアルナンバーと、使用開始日、モニターの状態をメモしてください。
- ☐ 相談ホットラインにお電話ください。

※故障の箇所によりアムウェイ修理センターまで浄水器をお送りいただく場合があります。

製品保証について

- eSpring浄水器には、保証書がついています。内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から2年間です。ただし、フィルターと紫外線 (UV) ランプの定格寿命（フィルターは5000L浄水使用または1年のいずれか早い方。紫外線 (UV) ランプは18カ月）による交換、また、フィルターの目詰まりによる交換は有償となります。
- 製品受領日から起算して、保証書に記載されている保証期間内に、正常な使用状態で故障が生じた場合は、無償修理をいたします。故障による交換はできません。また、保証期間外でも有償にて修理を承ります。詳しくは保証書をご参照ください。
- 修理などに関するお問い合わせは、相談ホットラインまでお電話ください。
- 修理以外の部品購入などは、日本アムウェイまたは日本アムウェイのディストリビューターまでご相談ください。

補修用性能部品の保有期間および交換部品の販売期間

当社はeSpring浄水器の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低10年間保有いたします。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。交換用部品（フィルター、紫外線 (UV) ランプ等）は本体製造打ち切り後、10年間販売いたします。

〈ご購入による返品および交換について〉

お買い求めいただいた製品に万一何らかのご不満が生じた場合は、「100%現金返金保証制度」にそって製品を返品することができます。この制度は、「特定商取引に関する法律」に定める「クーリング・オフ」を、さらに前進・徹底させた日本アムウェイ独自のルールで、一定条件のもとで、発注月から1年(1年後の同月末)を期限として、製品を返品することができます。ただし、起算日^{※1}から30日を超えた使用済みのヘルスケア、ハウスウェア、ホームデック製品は返品することができません。又、お買い求めいただいた製品に、製造上の不良が発見された場合は、同一製品と交換することができます。ただし、浄水器などの家電製品について製造上の不良が発見された場合、または保証期間内に正常な使用状態で故障が生じた場合は、交換ではなく無償で修理いたします。なお、セットで販売した製品の返品・交換は、セットでのみお受けします。返品・交換に関する詳細は、あなたのアムウェイ・ディストリビューターまたは相談ホットラインにご連絡ください。

※1 起算日とは、「小売伝票」のご契約内容確認書、「お申込み内容確認書」、「納品書兼返金・返品依頼書」または「製品の受領日」のうち最も遅い日を指します。

品質保証

eSpring浄水器については、製品購入日から起算して2年間（保証期間）に、正常な使用状態で故障が生じた場合、無償修理します。詳しくは保証書をご参照ください。

eSpring 浄水器 取扱説明書



日本アムウェイ合同会社
〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町7-1
www.amway.co.jp

1019676

■「eSpring 浄水器」アフターサービス窓口■

相談ホットライン

0120-123-777 (フリーダイヤル)

(受付時間 月～土／9:00～17:00 日・祝日はサービス休止)

携帯電話からはこちらへ 0570-064-007 (有料)

eSpringTM 浄水器をお使いになるまでの手順

はじめに読む項目	eSpring 浄水器を安全に最適な状態で使いこなすための基本情報 安全のための注意や基本概要を知る	安全上のご注意2 eSpring 浄水器の特長4 各部の名前・部品リスト6	基礎編
取り付け時に読む項目	eSpring 浄水器を正しく取り付けるための情報 切り換えバルブの場合 ❶ 取り付け部品を選ぶ ↓ ❷ 切り換えバルブを取り付ける ↓ ❸ ホースを取り付ける ↓ ❹ 使用前に水漏れをチェックする ↓ ❺ 電源を入れる 補助水栓の場合 相談 ホットライン、または専門の 工務店に取り付けを依頼する	切り換えバルブの場合 取り付け手順 ❶ 取り付け部品を選ぶ8 取り付け手順 ❷ 切り換えバルブを取り付ける10 ❶ 外ネジ式水栓の場合10 ❷ 内ネジ式水栓の場合11 ❸ 1ネジ山なし丸型水栓の場合（丸型・円形縁付き）12 ❹ 2ネジ山なし丸型水栓の場合（縁なし）13 取り付け手順 ❸ ホースを取り付ける14 取り付け手順 ❹ 使用前の水漏れチェックをする16 取り付け手順 ❺ 電源を入れる17 補助水栓の場合 取り付けについて18	取り付け編
使うときに読む項目	eSpring 浄水器を実際に使いこなすための情報 使用時の注意や、モニター表示の意味を知る	日常操作手順-水栓の切り換え方20 浄水器をお使いになるときのご注意21 日常操作手順-モニター画面の見方22	使い方編
お手入れのときに読む項目	eSpring 浄水器のお手入れや保管時の情報 メンテナンスの方法を知る	フィルターの交換25 紫外線 (UV) ランプの交換26 切り換えバルブのお手入れ28 eSpring 浄水器の保管29	お手入れ編
わからないことがあるときに読む項目	eSpring 浄水器を使っていてわからないことがあった場合の情報 困ったときに読むための情報	こんなときは30 仕様33	

安全上のご注意

この取扱説明書には、「eSpring浄水器」を安全にお使いいただくための注意事項が示されています。本製品の機能を最大限に発揮させるために、この取扱説明書をよくお読みのうえお使いください。

■この取扱説明書では、以下のような表示で安全に関する重要な内容を記載してあります。表示の内容をよく理解したうえで、本文をお読みください。

 警告	誤った取扱いをしたときに、使用者に重大な身体的影響(死亡または重傷を含む)を与える可能性がある内容を示します。
 注意	誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害を負う可能性がある内容を示します。

■図記号の意味

	注意を示す図です。図の近くに具体的な注意事項を絵で示す場合もあります。
	禁止を表す図です。図の中に具体的な禁止事項を絵で示す場合もあります。
	強制を表す図です。図の中に具体的な行動を絵で示す場合もあります。

■安全にお使いいただくために

 警告	改造・分解をしない 火災、感電、ケガの原因となることがあります。	
	電源プラグにほこりを付着させたままにしない 火災の原因となることがあります。	
	傷んだ電源プラグや電源コードは使用しない 感電や火災の原因となることがあります。	
	浄水器本体、電源プラグ、電源コードは水などの液体につけない 漏電や故障の原因となります。	
	浄水器本体が水の中に落ちたとき、浄水器本体から水漏れしているときは、電源プラグをコンセントから抜く 漏電や感電の原因となることがあります。	
	お手入れや部品交換のときは電源プラグをコンセントから抜き水栓を閉める 感電・水漏れの恐れがあります。	
	火気に近づけない 火災・故障の原因となることがあります。	
	水道水の水质基準に適合した水を使う 水质基準外の水道水や井戸水を使用すると、有害物質を除去できない可能性があります。	
	浄水モードでお湯を使用しない(常温の水を使用する) 浄水器にお湯を通すと浄水器を傷めたり、機能を損なう恐れがあります。	
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の恐れがあります。	
	交流100V以外で使用しない 故障の原因となります。	

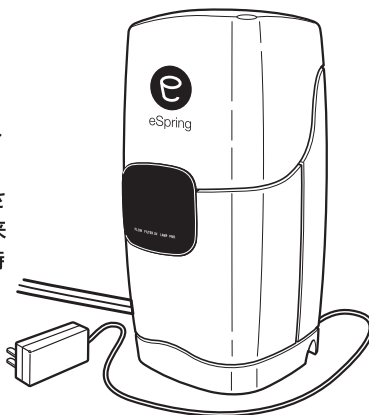
注意

4時間以上間隔をあけて使用する場合は、30秒以上放流する ホース内に雑菌が繁殖している恐れがあります。	
浄水は長期保存しない 塩素が除去されているため雑菌が繁殖しやすくなっています。浄水は早めにご使用ください。	
フィルター・紫外線(UV)ランプは交換時期以内に交換する 浄水性能が発揮できなくなります。	
浄水口をふさいだり、他の部品を接続しない 水漏れ・水浸し事故・故障の原因となることがあります。	
水道管に直接接続しない 水漏れ・水浸し事故・故障の原因となることがあります。 ※アムウェイ補助水栓を使用する場合は、P.18を参照してください。 アムウェイ補助水栓以外の補助水栓を使用すると、水漏れ事故・故障の原因となることがあります。 事故・故障等が発生した場合、日本アムウェイは一切の責任を負いかねます。	
水圧が6.9kg/cm ² 以上の場所では、元栓をしばって使用する 水漏れ・水浸し事故・故障の原因となることがあります。	
凍結する可能性のある場所に設置しない 故障・破損の原因となることがあります。	
元止め式温水器には接続しない 温水器の故障の原因となることがあります。	
浄水器を使用していないときに電子音が鳴る場合は使用を中止する 故障している可能性があります。	
電源プラグを抜くとき電源コードを引っ張らない 火災・感電・故障の原因となることがあります。	
長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く 絶縁劣化による感電や漏電の原因となることがあります。	
浄水器本体に重いものをのせたり、無理な力をかけない 変形・破損の原因となることがあります。	
植物油やその他の潤滑油、溶剤、アンモニア、アルコール類、酸、強力洗剤をつけない 破損の原因となることがあります。	
浄水器本体のそばで、スプレー類を使用しない 故障・破損の原因となることがあります。	
屋外で使用しない この浄水器は室内での使用のために設計されています。	
ホースの接続違いにより30秒程たっても浄水が出ない場合、フィルターには手を触れない フィルター内の水圧が異常に高くなり、事故の恐れがあります。	
据置型で設置している場合は、水栓の取扱説明書の指示に従う 水栓によっては、破損したり水漏れしたりする場合があります。	
養魚用途などの特殊用途には使用しない	
市販のホースを使ってホースを延長しない 故障の原因になります。	
平らな場所に設置する 倒れて故障・破損する原因となることがあります。	
エアー抜きをしてください エアー抜きをせずに原水のみを使い続けると、フィルター内の圧力が高まり、フィルターの飛び出しにつながる恐れがあり危険ですのでご注意ください。	

eSpring™ 浄水器の特長

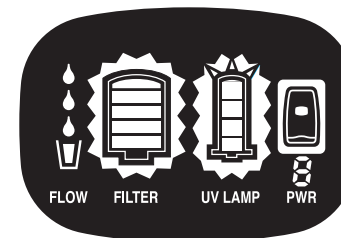
いつもの水道水を、
すっきりとおいしい本来の水に。

eSpring浄水器は、米国で特許を取得した圧縮活性炭使用のフィルターと紫外線(UV)ランプのダブルトリートメントシステムにより、水道水に含まれる不要な物質を削減し微生物を不活性化させます。ミネラル成分を残し、水道水をクリーンでおいしい本来の水にします。さらに、フィルターや紫外線(UV)ランプの交換時期を知らせるモニター機能がついています。



モニター

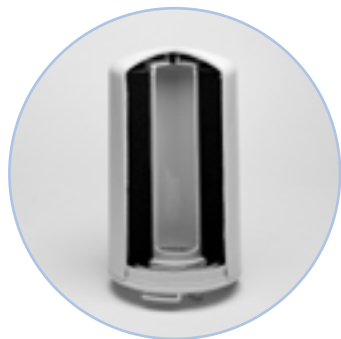
eSpring 浄水器には、作動状況を4種類のアイコンと電子音でお知らせするモニター機能があります。フィルターや紫外線(UV)ランプの交換時期も、このモニターでお知らせしますので、交換時期を的確に知ることができます。



浄水処理の流れ

フィルター

水道水はeSpring 浄水器の中で、まず、フィルターによって不要な物質が削減されます。この際、水のおいしさの成分であるミネラルは除去されません。



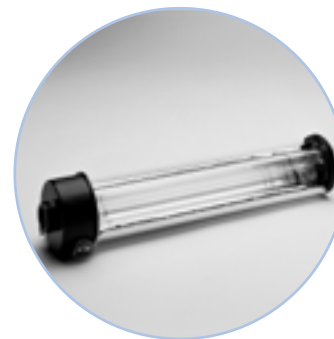
2層の不織布プレフィルターで5マイクロメートル※以上の粒子をシャットアウト。活性炭の能力を高めます。

圧縮活性炭フィルターで、水の中に溶けている塩素や有機化学物質などを吸着。さらに、0.2マイクロメートル以上の微粒子を削減します。

※1マイクロメートル=1000分の1ミリメートル

紫外線(UV)ランプ

次に紫外線(UV)ランプによって紫外線が照射され、微生物の活動を抑えます。



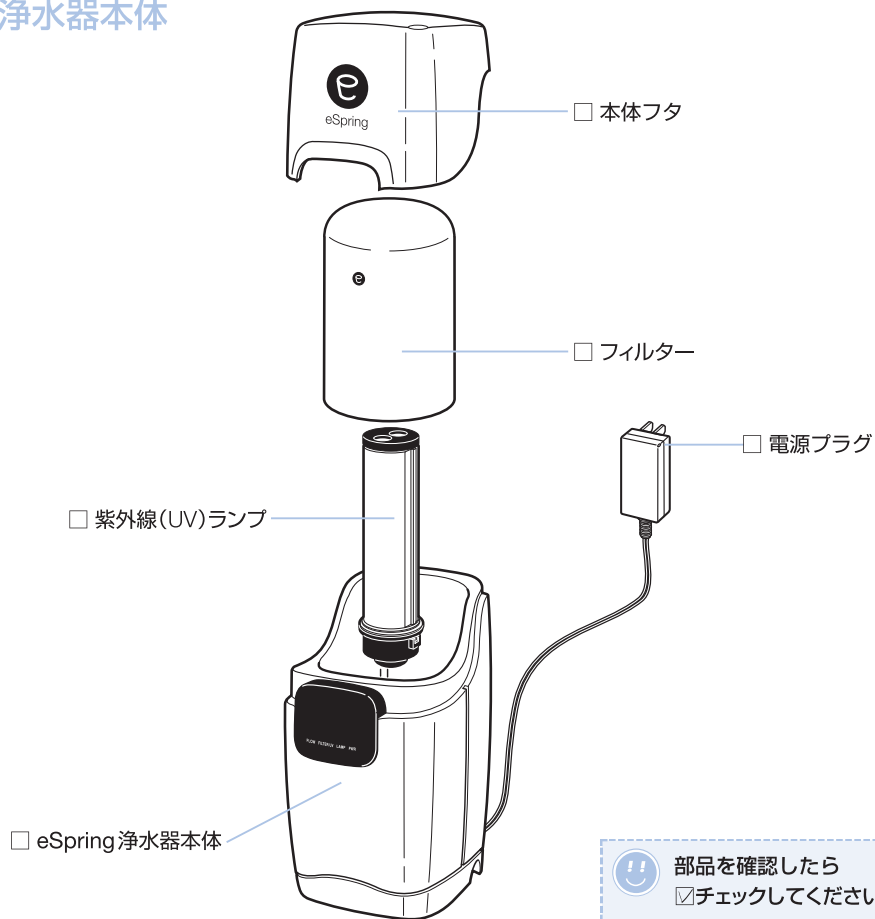
254ナノメートル※の波長を持つ紫外線を照射し、ウイルスやバクテリアなどの微生物を不活性化させます。

※1ナノメートル=100万分の1ミリメートル

各部の名前・部品リスト

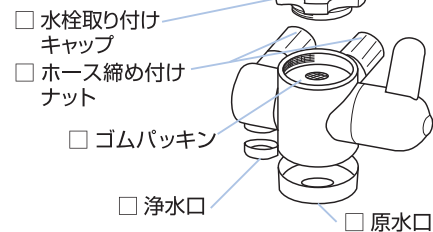
eSpring浄水器は、以下の部品で構成されています。組立・設置する前に、梱包内に部品がすべて揃っているか□にチェックしながら確認してください。

浄水器本体



切り換えバルブセット

切り換えバルブ



切り換えバルブ取り付けキット

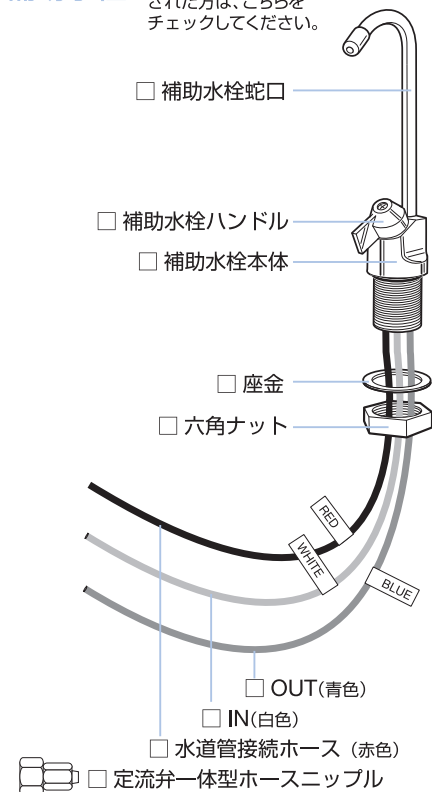


ホース



補助水栓

ビルトイン型 eSpring 浄水器をご注文された方は、こちらをチェックしてください。



補助水栓の取り付けは、P.18を参照してください。

万一不足している部品
があった場合は…

相談 ホットライン
☎0120-123-777

取り付け手順 1 取り付け部品を選ぶ

eSpring 浄水器は、いろいろなタイプの水栓に取り付けられるように、「切り換えバルブ取り付けキット」(→P.7参照)がついています。

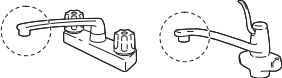
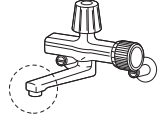
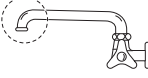
浄水器を取り付ける水栓が、どのタイプに該当するか確認し、必要部品を選んでください。

1 水栓タイプを確認します。

2 水栓の形状やメーカーなどを確認します。

3 使用する部品を確認します。

4 該当する取り付け操作ページを参照します。

水栓タイプ	水栓の形状/直径/ピッチ/メーカー	使用する部品	取り付け操作
A タイプ 外ネジ式	国産型水栓 TOTO、INAX製水栓など、直径が22mm、ピッチ1.25mmのもの 	 外ネジ用アダプター (パッキン付き) M22×P1.25	外ネジ式水栓の取り付け ➡ A P.10
	外国産型水栓 YANMAR、MOEN、GROHE製水栓など水栓の直径22mm、ピッチ1.0mmのもの 	 外ネジ用アダプター (パッキン付き) M22×P1.0	
B タイプ 内ネジ式	国産型水栓 KVK製水栓など水栓の直径23mm、ピッチ1.25mmのもの 	 内ネジ用アダプター (パッキン付き) M23×P1.25	内ネジ式水栓の取り付け ➡ B P.11
	外国産型水栓 YANMAR、MOEN、GROHE製水栓など水栓の直径24mm、ピッチ1.0mmのもの 	 内ネジ用アダプター (パッキン付き) M24×P1.0	
	国産型水栓 ミズタニバルブ製水栓など水栓の直径24mm、ピッチ1.25mmのもの 	 内ネジ用アダプター (パッキン付き) M24×P1.25	
C タイプ ネジ山なし	緑あり水栓 水栓の直径が16mm、17.5mm、19mmのもの (これらの蛇口リングがどれも合わない場合、万能型アダプターで取り付けできることもあります) 	 蛇口リング 直径16mm 直径17.5mm 直径19mm	ネジ山なし丸型水栓の取り付け (丸型・円形縁付き) ➡ C-1 P.12
	緑なし水栓 水栓の直径が20mm以下のもの (ただし、先端の下がりが15mm以上) 	 万能型アダプター (ネジ3個付き)	



取り付けられない水栓

 ネジ山も円形の縁もない水栓で先端からの垂直部分が15mm未満の水栓

 先端が楕円形の水栓

 ネジ山なしで直径が20mmを超える水栓

 先端が四角い水栓

 シャワーの水栓

このほか、下記の水栓には取り付けできません。

- センサー付き水栓
- 外ネジタイプ：水栓直径が22mm以外
- 内ネジタイプ：水栓直径が23mm、24mm以外

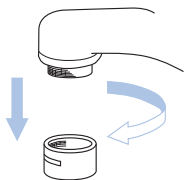
* 直径が細い水栓でも取り付けられない場合があります。

2 切り換えバルブを取り付ける

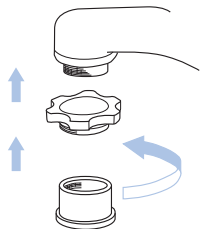
A 外ネジ式水栓の場合

外ネジ用アダプターには、それぞれ厚みの異なるパッキンが付いています。このパッキンは簡単に取り外せますので、水栓のタイプによっては、入れ替えてご使用ください。

- ① 泡沫金具一式を取り外します。

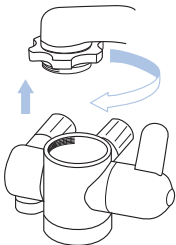


- ② 水栓取り付けキャップを通して、外ネジ用アダプターを締め付けてください。

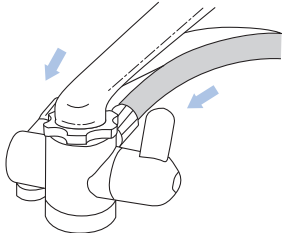


コインなどを使って、しっかりと締める。

- ③ 切り換えバルブを下から水平にあて、水栓取り付けキャップを回して締め付けてください。



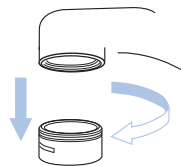
- ④ ホースを取り付けて切り換えバルブの取り付けは終了です。



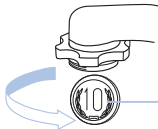
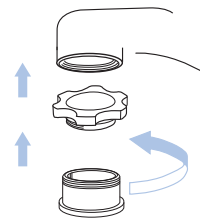
ホースの取り付けは、P.15の取り付け手順③「ホースを取り付ける」を参照してください。

B 内ネジ式水栓の場合

- ① 泡沫金具一式を取り外します。

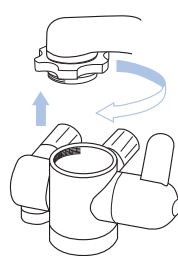


- ② 水栓取り付けキャップを通して、内ネジ用アダプターを締め付けてください。

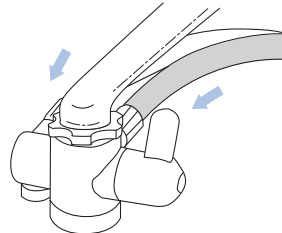


コインなどを使って、しっかりと締める。

- ③ 切り換えバルブを下から水平にあて、水栓取り付けキャップを回して締め付けてください。



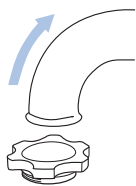
- ④ ホースを取り付けて切り換えバルブの取り付けは終了です。



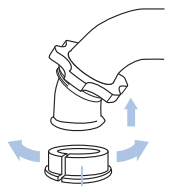
ホースの取り付けは、P.15の取り付け手順③「ホースを取り付ける」を参照してください。

G-1 ネジ山なし 丸型水栓の場合 (丸型・円形縁付き)

- ① 水栓取り付けキャップをパイプに通してください。



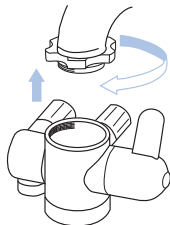
- ② パイプに合う蛇口リングを選び、パイプに通してください。



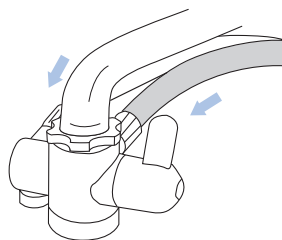
蛇口リングは以下のサイズがあります。

- ・ 16mm
- ・ 17.5mm
- ・ 19mm

- ③ 切り換えバルブを下から水平にあて、水栓取り付けキャップを回して締め付けてください。



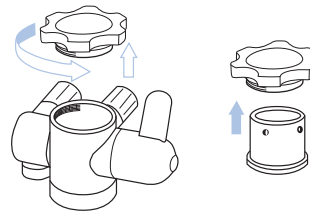
- ④ ホースを取り付けて切り換えバルブの取り付けは終了です。



ホースの取り付けは、P.15の取り付け手順③「ホースを取り付ける」を参照してください。

G-2 ネジ山なし 丸型水栓の場合 (縁なし)

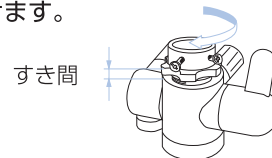
- ① 万能型アダプターを水栓取り付けキャップの中に入れてください。



- ② 万能型アダプターにネジを3本取り付けます。(ネジが落ちない程度に仮取り付けします)

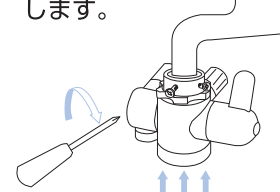


- ③ 万能型アダプターと切り換えバルブを、水栓取り付けキャップで軽く付けます。



このとき、完全に締め付けずに水栓取り付けキャップとの間にすき間ができるようにします。

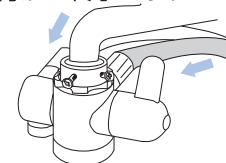
- ④ 水栓の吐水口端面にパッキンを強く押しあてるようにして、ネジを固定します。



- ⑤ ネジを固定したあと、水栓取り付けキャップを右へ、切り換えバルブ本体を左に回し、強く締め付けながらハンドルを所定の位置に固定します。



- ⑥ ホースを取り付けて切り換えバルブの取り付けは終了です。

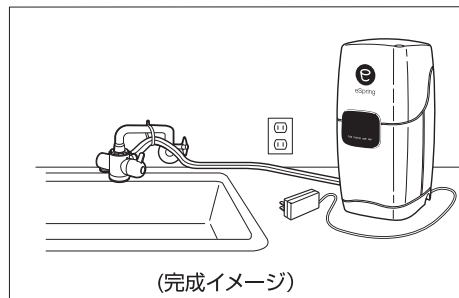


ホースの取り付けは、P.15の取り付け手順③「ホースを取り付ける」を参照してください。

3 ホースを取り付ける

浄水器を設置する場所を決めたら、必要に応じてホースを切ったり、ホースの向きを変えてください。

この作業には **ハサミ** または **カッターナイフ** **ペン** **定規** が必要となります。



(完成イメージ)

1 浄水器本体の設置場所とホースの長さを決めます。

- 本体の置き場所は、電源コンセントの近く、調理のじゃまにならない所を選んでください。
- ホースの長さは、本体から水栓に沿って切り換えバルブまでの長さが必要です。

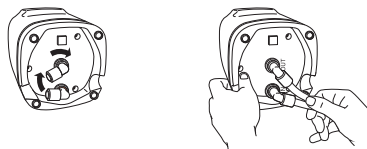
2 浄水器本体の設置向きや水栓からの距離に応じて、ホースの向きを変える調整をしてください。



浄水器は熱によって変形したり、凍って破損する恐れがあります。凍る可能性のある場所や、ガスレンジ、トースターなど加熱器具の近くには設置しないでください。

浄水器本体のL字型部分の向きの変更方

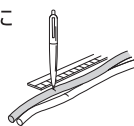
- 1 浄水器本体を寝かし、底部を出します。ホースを接続する向きを決め、その方向にあわせて2本のホースを接続する。



ホースの切り方

ホースを切る場合は、先端に留め具（チュービングサポート）が付いていない方（切り換えバルブ側）を切ってください。

- 1 ホースを切る位置に印をつけます。



- 2 きれいに切るために、ホースを割ります。



ホースは手で左右に引っ張ります。ハサミなどは使わないでください。

- 3 切り口が直角になるように、ハサミかカッターナイフで切ります。

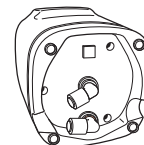


2本の長さが同じになるよう注意してください。切る前に長さの再確認をしてください。

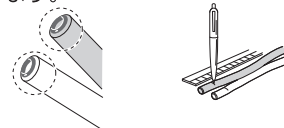
ホースは、先端に留め具（チュービングサポート）が付いている方を本体側に、何も付いていない方を切り換えバルブ側に取り付けてください。

本体にホースを取り付ける

- 1 浄水器本体を寝かし、底部を出します。このとき、ホースの向きを決め、L字型部分を回して向きを合わせます。

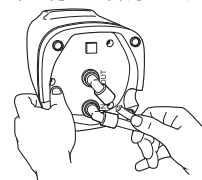


- 2 留め具（チュービングサポート）がはまっている方の先端から2cmの位置に印を付けます。



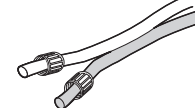
先端の留め具は外さないでください。

- 3 本体のL字型部分にそれぞれ色を合わせてホースを印を付けた部分まで差し込みます。

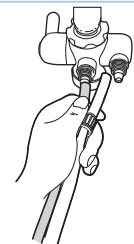


切り換えバルブにホースを取り付ける

- 1 切り換えバルブのホース締め付けナットを外し、ホースに通します。



- 2 グレーのホースを切り換えバルブの中央側の差し込み口に、白のホースを外側の差し込み口に差し込みます。



ホースの先を水でぬらすと差し込みやすくなります。

- 3 ホース締め付けナットを締めます。これで、ホースの取り付けが終了しました。



ホースと水栓が一緒に動くよう、結束用ケーブルで止めることができます。



混合水栓の場合、水栓にホースを接触させて結束用ケーブルで止めると、水栓に湯を通したときの熱によりホースが変形したり破損することがあります。混合水栓の場合は、ホースと水栓の間にすき間をあけて結束してください。



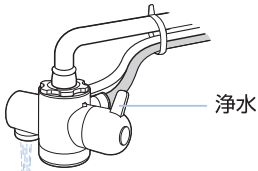
ホースを正しく接続しないとフィルターの破裂につながる恐れがあります。ホースは必ず正しく接続してください。

取り付け手順 4 使用前の水漏れチェック

eSpring浄水器は電気を使用しています。そのため、水漏れした状態で使用すると、感電や故障を起こす恐れがあります。電源を入れる前に、必ず水漏れチェックを行ってください。

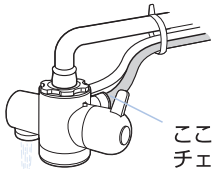
このテストは
使用開始前
部品交換時
に行います。

- 切り換えバルブのレバーを、「浄水」の位置に合わせ、5～15分間、ゆっくり水を流し、フィルター内のエアを抜きます。



!! 通常、約20秒程度で浄水が出ます。もし、30秒たっても出ない場合はすぐに水栓を閉め、もう一度ホースのINとOUTが正しく接続されているか、ご確認ください。
もし間違えて取り付けしてしまった場合には、水栓を閉め、正しく接続し直してください。

- 切り換えバルブとホースがしっかり取り付けられているか点検します。



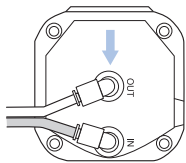
!! ※ 浄水モードでは決してお湯を通さないでください。ホースが変形または破損したり、フィルター寿命が短くなる原因となります。
※ 最初水に少し黒いものが混じったりしますが、異常ではありません。これは、製造工程で発生した活性炭の微粒子です。通常、5～15分の通水で消えますのでご安心ください。

- フィルターの取付けが正しくされているか確認します。内部で水漏れがあった場合のみ、水を止めてからフィルターを外して、紫外線 (UV) ランプがしっかり固定されているか点検します。

※P.25～P.27参照



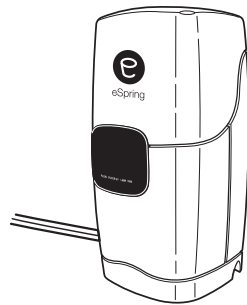
- 本体底部のL字型部分にホースがしっかりと固定されているか点検します。



L字型部分と
ホースをチェック!

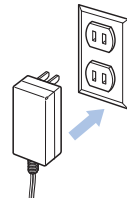
取り付け手順 5 電源を入れる

- 水漏れがないことを確認したら、水を止め、本体フタを閉じます。



- 電源プラグのソケットを、浄水器本体の差し込み口に差し込んでください。

- 電源プラグをコンセントに差し込み、モニターが点灯したのを確認してください。



これで、eSpring浄水器の取り付けが完了しました。

✖ 水漏れかな? と思ったら

⚠ 水漏れしていると感じた場合、絶対に電源を入れないでください。感電の危険があります。

- 水を止めます。
 - 水漏れしている接続箇所が、しっかり接続されているか点検します。
- ✖ 水栓接続部から水が漏れている場合
取り付け部品が合っていない可能性があります。→ 相談ホットラインにご連絡ください。

✖ 本体底部から水が漏れている場合
正しくホースが接続されていない可能性があります。→ P.15を参照し、ホースを接続し直してください。

✖ フィルターから水が漏れている場合
フィルターと紫外線 (UV) ランプが正しくセットされていない可能性があります。→ P.25～27を参照し、正しくつけ直してください。

水の黒みが15分たっても止まらなかったり、どうしても水漏れが止まらない場合は、直ちに使用を中止し、ご連絡ください。

相談ホットライン
☎ 0120-123-777

補助水栓の取り付け

アムウェイ補助水栓を設置する場合には、専門の工事が必要です。必ず、水栓取付工事を行える業者（工務店等）にご依頼ください。なお、相談ホットラインでも取付工事業者のご紹介をしております。取り付けを誤ると、水漏れなどの事故を招く恐れがありますので、ご自身でのお取り付けは絶対におやめください。

取り付けに際して

ご確認が必要な事項は、以下のとおりです。

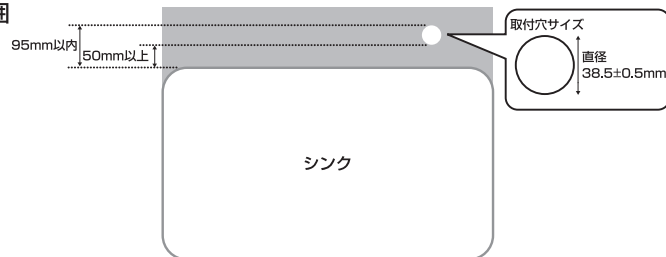
- ☐ 賃貸住宅にお住まいの場合は、シンクの加工について家主の承諾が得られますか。
- ☐ シンク上に補助水栓を設置するスペースがありますか。
- ☐ 天板の、シンクから95mm以内の位置に、直径 38.5 ± 0.5 mmの取付穴を開けることが可能ですか。
- ☐ 天板の材質は、補助水栓設置に適していますか。
- ☐ 天板の厚さは35mm以下ですか。
- ☐ シンク下に浄水器本体を置くスペースがありますか。
- ☐ シンクの下に浄水器専用の電源を確保することが可能ですか。
- ☐ 浄水器設置場所の近くに、水道水の給水源がありますか。

※上記確認事項でご不明な点は、施工業者にご相談ください。

※取り付けに関する費用は、別途必要となります。

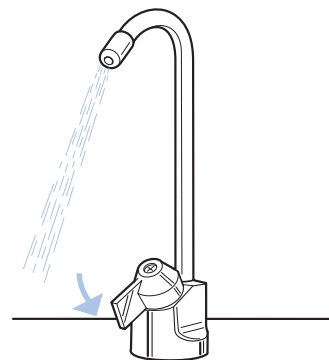
※取り付け完了時には、水漏れなどの点検を行いますので、必ずお立会いください。

取付可能範囲

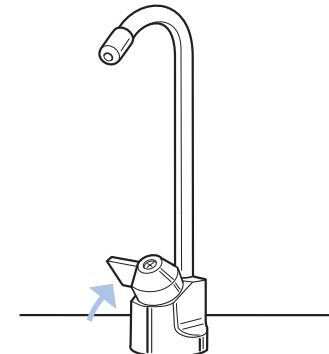


補助水栓の使い方

- ① 補助水栓ハンドルを垂直の位置まで回すと、補助水栓蛇口より浄水が出ます。

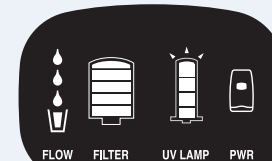


- ② 補助水栓ハンドルを水平位置に戻すと、浄水が止まります。



補助水栓の取り付け・ご使用に際して不明な点は…

😊 浄水使用中は、浄水器本体モニターにブルーのコップアイコン（FLOW）と紫外線作動マーク（UV LAMP）が表示されます。



😊 新しいフィルターをご使用の際には、5～15分間ほど水を流し続けてください。はじめに水に少し黒いものが混じったりしますが、異常ではありません。これは、製造工程で発生した、活性炭の微粒子ですのでご安心ください。

😊 通常、約 20 秒程度で浄水が出ます。もし、30 秒たっても出ない場合はすぐに水栓を閉め、もう一度ホースの IN と OUT が正しく接続されているか、ご確認ください。もし間違えて取り付けしてしまった場合には、止水栓を閉め本体底部のホースを取り外して付け直してください。

😊 取り付け後の水漏れチェック（※必ず浄水器の電源を入れる前に行ってください。）
取り付け後、ホース接続部などから水漏れがないかどうか点検してください。
水漏れがあった場合は、止水栓をいったん止め、水漏れしている箇所がしっかり接続されているか確認してください。
（P17「水漏れかな？」も参照してください。）
水漏れが止まらない場合は、直ちに使用を中止し、下記にご連絡ください。

相談ホットライン

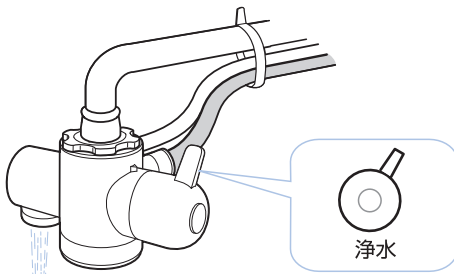
☎ 0120-123-777

日常操作手順-モードの切り換え方

eSpring浄水器は、レバーを切り換える操作で[原水-ストレート][原水-シャワー][浄水]の3つのモードを使い分けることができます。用途に合わせて切り換えレバーを操作してください。

また、浄水器を使わないときは、切り換えレバーを[原水]モードにしてください。

浄水モード

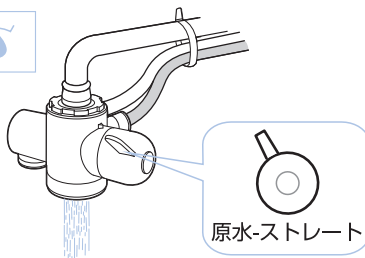


水を止めるときは原水モードに切り換えてから水栓を閉めてください。

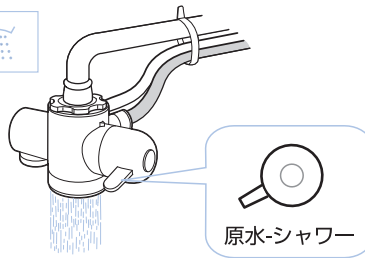


浄水モードのときは、水を使用してください。決してお湯を通さないください。ホースが変形・破損する恐れがあります。

原水モード ストレート



原水モード シャワー



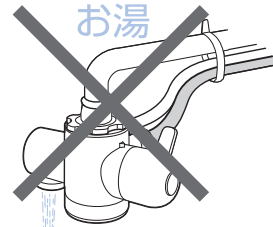
浄水器をお使いになる時のご注意

eSpring 浄水器を常に最適な状態でお使いいただくために、以下の3つのポイントにご注意ください。



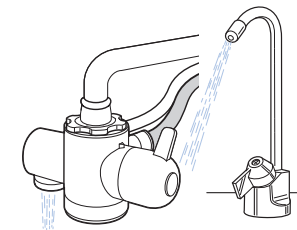
浄水モードでお湯を使わない!

浄水モードのときは、水だけをお使いください。お湯を使うと、ホースが変形したり破損することがあります。また、浄水器にお湯を通すことにより、フィルターの寿命が短くなる場合があります。



4時間以上の間隔をあけて浄水を使う場合は、30秒間放流する!

いったん浄水処理された水は、塩素が除去されているので、フィルター内に雑菌が繁殖する可能性があります。eSpring 浄水器は、こうした雑菌も紫外線 (UV) ランプで処理するので安心ですが、4時間以上時間をあけて浄水をお使いになる場合、ホース内に雑菌が入り込んでいる可能性があります。こうした雑菌を押し流すために、30秒間の放流を必ず行ってください。

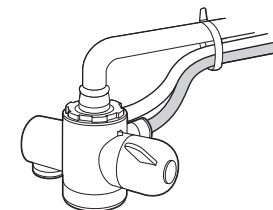


30秒間浄水を放流



切り換えバルブをご使用の場合 使い終わったらレバーを[原水]モードに戻す!

フィルター内には空気が入っていて、浄水を使うとこの空気が圧縮されます。そのため、浄水モードのまま水を止めると、圧縮された空気が元に戻ろうとして水を押し出すため、すぐに浄水が止まらない場合があります。浄水を使用するときは、水を出してから切り換えレバーで浄水モードに。浄水を止めるときは、原水モードに切り換えてから水を止めてください。



原水モードに戻す

日常操作手順-モニター画面の見方

eSpring浄水器のモニター機能は、電子音と4種類のアイコンで浄水器の状態やフィルタ―や紫外線 (UV) ランプの交換時期などを知らせます。

アイコンの種類とお知らせ内容

コップアイコン
 浄水の状態を示すアイコンです。
 水が出ているときにブルーのコップアイコンが表示されます。

FLOW
 *水滴マークは、上から順に1つずつ点灯します。

フィルターアイコン
 フィルターの状態を示すアイコンです。
 交換時期がブルーのアイコンで表示されます。

FILTER

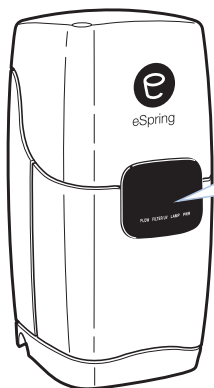
ランプアイコン
 紫外線 (UV) ランプの状態を示すアイコンです。
 交換時期が黄色のアイコンで表示されます。浄水使用時のみ、上部の紫外線作動マークが点灯します。

UV LAMP

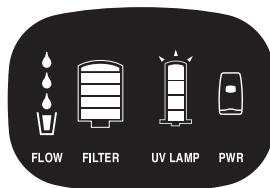
電源アイコン

PWR

!! eSpring 浄水器の電源を入れると、すべてのアイコンが一瞬点灯します。これは自動点検機能が作動しているためです。異常が生じた場合は、アイコンとナンバー（またはアルファベット）で内容をお知らせします。異常のない場合は、通常のモニター表示に戻ります。

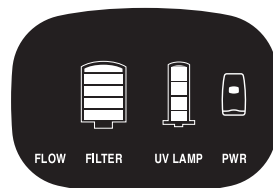


通常の状態のモニター表示



浄水使用時

浄水を使用中で、フィルタ―、ランプともに正常な状態を示す場合のモニター。



浄水不使用時

浄水は使用していない状態で、フィルタ―、ランプともに正常な状態を示す場合のモニター。

…モニターがお知らせする浄水器の状態

モニター表示	電子音	浄水	状態/インフォメーションコード	対処方法
	ビップ	使用中	フィルターアイコンがフィルター交換時期が近いことを知らせています。 (一番下のバーが点滅)	もうすぐフィルター交換時期です。交換用フィルターを用意してください。
	ビップ	使用中	ランプアイコンが紫外線 (UV) ランプ交換時期が近いことを知らせています。 (一番下のバーが点滅)	もうすぐ紫外線 (UV) ランプ交換時期です。交換用紫外線 (UV) ランプを用意してください。
	なし	停止中	ランプアイコンが紫外線 (UV) ランプがセットされていないことを知らせています。 0 紫外線 (UV) ランプ未セット	紫外線 (UV) ランプを正しくセットし直してください。正しくセットされるとアイコンは正常な状態に戻ります。 紫外線 (UV) ランプの交換 ➡ P.26 ~ 27 参照
	なし	停止中	フィルターアイコンがフィルターがセットされていないことを知らせています。 1 フィルター未セット	フィルターを正しくセットし直してください。正しくセットされるとアイコンは正常な状態に戻ります。 フィルターの交換 ➡ P.25 ~ 26 参照
	ビップビップ	使用中	ランプアイコンが紫外線 (UV) ランプ交換時期が来たことを知らせています。 3 紫外線 (UV) ランプ交換	すぐに紫外線 (UV) ランプを交換してください。交換が終了するとアイコンは正常な状態に戻ります。 紫外線 (UV) ランプの交換 ➡ P.26 ~ 27 参照

故障の場合は、直ちに使用を中止し、ご連絡ください。

相談ホットライン

☎0120-123-777

…モニターがお知らせする浄水器の状態

モニター表示	電子音	浄水	状態/インフォメーションコード	対処方法
	ビッピッ	使用中	フィルターアイコンがフィルター交換時期が来たことを知らせています。 4 フィルター交換	すぐにフィルターを交換してください。交換が終了するとアイコンは正常な状態に戻ります。 フィルターの交換 ➡ P.25 ～ 26 参照
	ビッピッ	使用中	フィルターアイコンとランプアイコンがフィルターと紫外線 (UV) ランプ交換時期が来たことを知らせています。 4.3 フィルターと紫外線 (UV) ランプ交換 ナンバーは交互に点滅	すぐにフィルターと紫外線 (UV) ランプを交換してください。交換が終了すると、アイコンは正常な状態に戻ります。 フィルターの交換 ➡ P.25 ～ 26 参照 紫外線 (UV) ランプの交換 ➡ P.26 ～ 27 参照
	なし	停止中	電源アイコンとナンバーが、浄水器のフタが開まっていることを知らせています。 7 浄水器フタ開放	浄水器のフタを正しく閉め直してください。正しく閉まるとアイコンは正常な状態に戻ります。

上記以外のナンバーやアルファベットが表示された場合

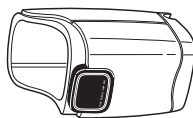
本体内の基板が水に濡れて一時的に表示されていることが考えられますので、以下の手順に従って、本体を乾燥してください。

切り換えバルブをご使用の場合は、切り換えバルブと蛇口取付部品を蛇口から外します。

補助水栓をご使用の場合は、通水させないでください。

本体からフィルターと紫外線ランプを外し、モニター部分を手前にして本体を横に寝かせ、そのままの状態、丸2日以上乾燥させてください (右図参照)。

※本体を傾けた時に、内部の小さなゴムの部品とバネが外れることがありますので、紛失にご注意ください。それでも表示が改善しない場合は、相談ホットライン (0120-123-777) にご連絡ください。



フィルターの交換

詳しくは交換用フィルターに同梱されている説明書をよくお読みください。

フィルターの交換は



この表示が出たら！

フィルターの交換時期は、下記の状態のときです。

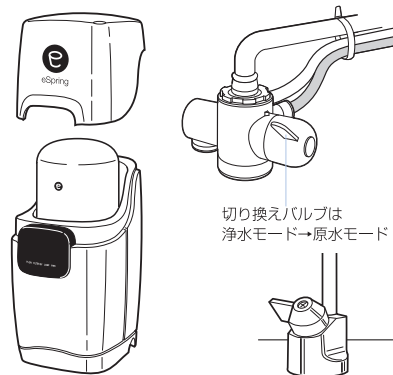
- モニターに交換を示す左のマークが出たとき
- 浄水を5000L使用したあと、または使用を開始してから1年が経過したとき (4時間以上の間隔をあけて浄水を使用する際の30秒間の放水流量含む) (フィルターを交換すると、自動的にデータがリセットされます)
- 赤サビなどの粒子が多い水道水を使用した場合、フィルターが目詰まりを起こすことがあります。これはフィルターの故障や不良ではありませんが、短時間で浄水の出が悪くなることがあります。また、炊事などの飲料水以外にもご使用の場合、1年以内に交換となる場合があります。

フィルター交換の準備

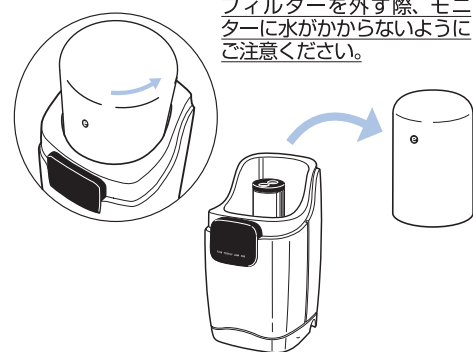
フィルターを交換する前に、事故や故障を防ぐために下記の準備をしてください。

- コンセントから電源プラグを抜く
- 水栓が閉まっているか確認する (交換作業中は、水栓を開かないでください。)
- フィルター交換の際に水がこぼれることがあるため、本体の周りにタオルなどを敷く

① 本体のフタを取り外します。水を止めた状態で切り換えレバーを浄水モードにして圧力を抜き、原水モードにします。補助水栓の場合にも、水を止めた状態で作業を行います。

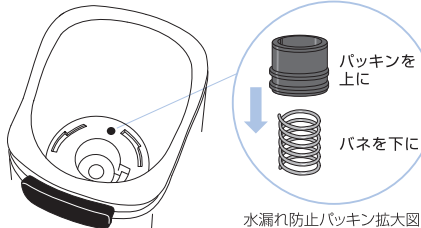


② フィルターを図の矢印の方向 (反時計回り) に、止まるところまで回して外します。フィルターと一緒に紫外線 (UV) ランプも外れた場合、必ず紫外線 (UV) ランプをフィルターから抜き取り、先に本体に設置してください。フィルターを外す際、モニターに水がこぼれないようにご注意ください。



フィルターの交換

- 3** 設置前に確認してください。
新しいフィルターを設置する前に、本体に残った水がモニターにかからないように背面を下にして捨ててください。
その際、水漏れ防止パッキンとバネを落とさないようご注意ください。もし外れた場合は、本体内部の穴に、バネを下、パッキンを上にして取り付けてください。
パッキンは2mmほど飛び出した状態が正常です。



- 4** 新しいフィルターを入れます。フィルターを図の矢印の方向（時計回り）に、●印が正面の位置に来るまで上から押さえながら回します。これでフィルターの交換は終了です。



- !!** **水漏れの確認**
フィルターを交換したら、P.16 を参照し、水漏れがないか確認してください。水漏れがなかった場合、本体フタを閉め、電源プラグをコンセントに差し込んでご使用ください。

紫外線(UV)ランプの交換

紫外線(UV)ランプの交換は

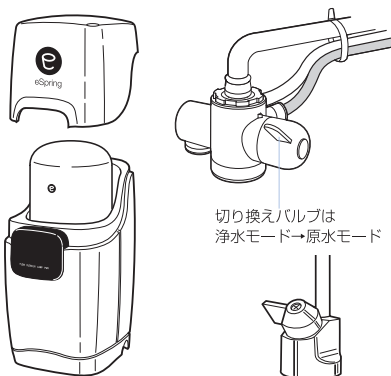


この表示が出たら！

紫外線(UV)ランプの交換時期は、下記の状態のときです。

- モニターに交換を示す上のマークが出たとき
- 使用を開始してから、18カ月が経過したとき（紫外線(UV)ランプを交換すると、自動的にデータがリセットされます）

- 1** 本体のフタを取り外します。水を止めた状態で切り換えレバーを浄水モードにして圧力を抜き、原水モードにします。補助水栓の場合にも、水を止めた状態で作業を行います。



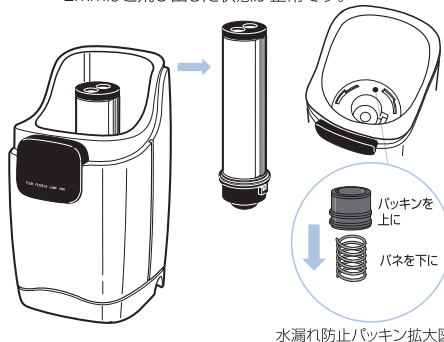
紫外線(UV)ランプ交換の準備

紫外線(UV)ランプを交換する前に、事故や故障を防ぐための下記の準備をしてください。

- ① コンセントから電源プラグを抜く
- ② 水栓が閉まっているか確認する（交換作業中は水栓を開かないでください）
- ③ 紫外線(UV)ランプ交換の際に水がこぼれることがあるため、本体の周りにタオルなどを敷く

- 2** フィルターを取り外し、紫外線(UV)ランプを中から引き上げて取り出します。

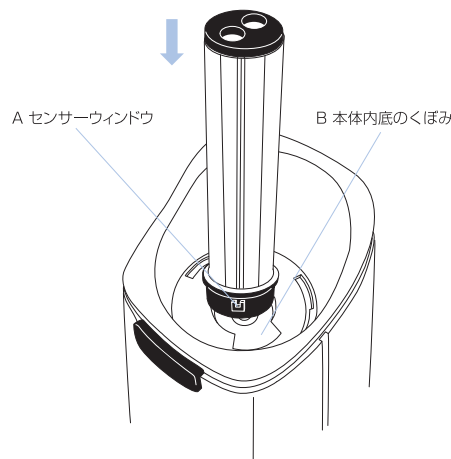
フィルタと一緒に紫外線(UV)ランプも外れた場合、必ず紫外線(UV)ランプをフィルターから抜き取ってください。本体内に水が残っている場合は、モニターにかからないように水を捨ててください。その際、水漏れ防止パッキンとバネを落とさないようご注意ください。もし外れた場合は、本体内部の穴に、バネを下、パッキンを上にして取り付けてください。パッキンは2mmほど飛び出した状態が正常です。



- !!** **水漏れの確認**
紫外線(UV)ランプを交換したら、フィルターを取り付けたうえでP.16 を参照し、水漏れがないか確認してください。水漏れがなかった場合、本体フタを閉め、電源プラグをコンセントに差し込んでご使用ください。

詳しくは交換紫外線(UV)ランプに同梱されている説明書をよくお読みください。

- 3** 紫外線(UV)ランプのセンサーウィンドウ(図中 A)が本体内部のくぼみ(図中 B)内に収まるように、ゆっくりと新しい紫外線(UV)ランプを入れます。
紫外線(UV)ランプ設置時、センサーウィンドウは本体内部のくぼみ内のどここの位置にあっても、フィルターを取り付けると自動的に所定の位置に固定されます。

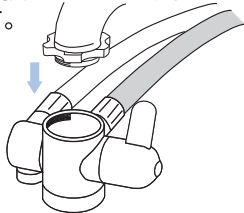


※使用済の紫外線(UV)ランプは、お住いの地方自治体のゴミ分別方法にしたがって廃棄してください。

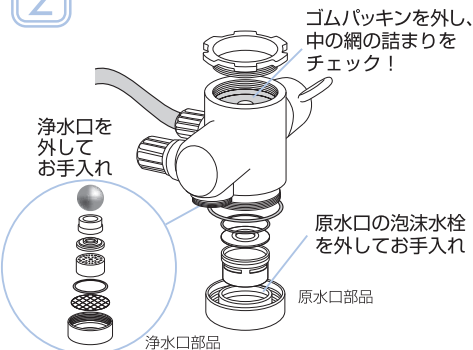
切り換えバルブのお手入れ

eSpring浄水器を常に最適な状態でご利用いただくために、定期的にお手入れをし清潔な状態にしてください。長期間ご使用いただいている切り換えバルブやアダプターは取り外しが困難になる場合があります。

- 1 切り換えバルブを水栓から取り外します。



- 2 切り換えバルブを洗います。

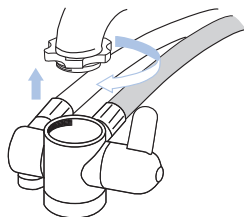


部品の紛失にご注意ください。

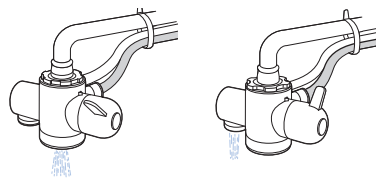
※浄水口キャップを外す時はレバーを「浄水モード」に合わせてください。「原水モード（シャワー、ストレート）」にあわせた状態で浄水口キャップを外すと、浄水口内の細かい部品が外れて出てくる場合があります。

!! お手入れは台所用中性洗剤で行います。クレンザーのような研磨剤入りの洗剤は、表面に傷がつく恐れがありますので使用しないでください。また、洗剤使用後はよく水洗いをしてください。

- 3 切り換えバルブを水栓に取り付けます。



- 4 原水モードと浄水モードでそれぞれ十分に水を流してください。これでお手入れは終了です。



原水モード

浄水モード

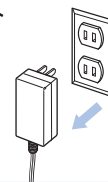
!! 切り換えバルブとホースは、衛生的にお使いいただくためにも2年間を目安に交換することをおすすめします。切り換えバルブの取り付け、取り外し方に関してはP.10～P.13を参照してください。ホースの取り付け方に関してはP.15、取り外し方に関してはP.29を参照してください。

eSpring 浄水器の保管

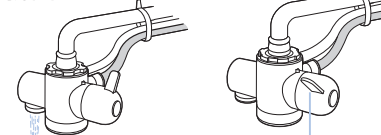
eSpring 浄水器を保管する場合は、下記の手順にそって残留している水を抜き、よく乾燥させてから保管してください。ホースは丸めて保存します。

本体の保管準備

- 1 電源プラグをコンセントおよび本体から抜き、ホコリをはらった後にビニール袋にしまえます。



- 2 水栓は開けずに切り換えバルブを浄水モードに合わせ、浄水口から水を排出してください。

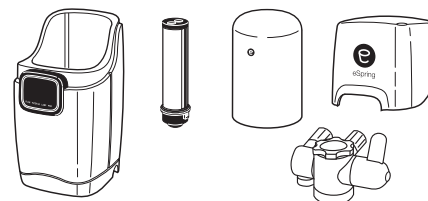


水を出しきったあと、[原水]モードに戻します。

[原水]モード

- 3 切り換えバルブ、フィルター、紫外線(UV)ランプを取り外し、残留している水を捨てます。

フィルター内の水は抜くことはできません。フィルターは、よく拭いて乾かしてからビニール袋に入れて保管します。一度水を通してから1年以上経過したフィルターは再使用できません。



- 4 フィルター以外のパーツは完全に自然乾燥させてから、箱などの通気性のよいものに入れて保管します。

!! 本体はビニール袋など通気の悪いものには入れないでください。サビやカビなどの原因となります。

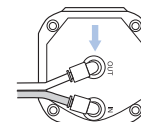
ホースの外し方

- 1 切り換えバルブのホース締め付けナットを外し、ホースを引き抜きます。



!! 抜けにくい場合は、ホース締め付けナットを外してから、ホースと切り換えバルブの接続部にお湯をかけてください。ホースが膨張し、外しやすくなります。

- 2 本体底部のホース接続部についている可動式リングを指先で押しながらホースを引き抜きます。



可動式リングを指先で押しながら

!! ホースが外れないときは… 可動式リングが動くと、ストッパーの働きをしてホースが抜けません。抜けにくい場合は、2本のホースを交互に少しずつ引き抜いてください。

こんなときは…	考えられる原因と対処のしかた	参照ページ
水漏れに関する問題	■浄水器の底のホース接続部から水が漏れている… ●正しく接続されていないことが考えられます。本体底部のホースを抜いて、ホースの先にチュービングサポート(P15[2]参照)がはまっているか確認してください。その後、ホースをL字型部分にしっかりと差し込んでください。 ●ホースに傷や破損があることが考えられます。ホースをよく調べ、傷や破損があった場合はホース交換が必要です。ホースが破損していた場合は、相談ホットラインにご連絡ください。	P.15 ~ 16
	■フィルター取り付け部の周りから水が漏れている… ※紫外線(UV)ランプ、フィルター等を外すときは、必ず先に電源プラグを抜いてください。 ●フィルターが正しくセットされていないことが考えられます。紫外線(UV)ランプを取り外し、紫外線(UV)ランプの上下についているゴムパッキンを確認します。その後、紫外線(UV)ランプを設置してから、フィルターを正しい位置にセットしてください。 ●水漏れ防止パッキンが外れていることが考えられます。 ●紫外線(UV)ランプとフィルターを外し、右図の位置に黒いゴムパッキンがついているか確認してください。 ●黒いゴムが、上から押して戻ってくるか確認してください。	P.25 ~ 27
	■切り換えバルブ上部(アダプターと水栓との接合部)から水が漏れている… ●水栓取り付けキャップがゆるんでいることが考えられます。水栓取り付けキャップのゆるみを確認し、正しく締め直してください。その際、ネジ山が壊れないように、強く締め付けすぎないでください。 ●アダプターサイズが間違っている可能性があります。切り換えバルブ取り付けアダプターが、適切なサイズか再度確認し、間違っていた場合は正しいアダプターに交換してください。 ●断熱キャップ(水栓先端のプラスチックカバー)が壊れている可能性があります。水栓の断熱キャップが壊れていないか確認し、壊れている場合は新しいものと交換してください。	P.10 ~ 13 P.8 ~ 9

こんなときは…	考えられる原因と対処のしかた	参照ページ
水漏れに関する問題	■水を止めても、浄水が出る… ●浄水の使用後に、[原水]モードに切り換えていますか？ 浄水を使用したあとは、水を止める前に必ず[原水]モードに切り換えてください。浄水モードのまま水を止めるとフィルター内部の圧縮された空気が押し出されて、浄水口から水が出る場合があります。 ●浄水口キャップがゆるんでいませんか？ しっかりと締め直してください。	P.20 ~ 21
	■ネジ山付きの水栓に切り換えバルブがうまく付けられない… ●アダプターを正しく選んでいますか？ 正しい手順で取り付けられていますか？ アダプターサイズが水栓に合っているか再度確認し、正しい手順で取り付け直してください。	P.8 ~ 9
取り付けに関する問題	■ネジ山なしの水栓に切り換えバルブがうまく付けられない… ●アダプターを正しく選んでいますか？ 正しい手順で取り付けられていますか？ アダプターサイズが水栓に合っているか再度確認し、正しい手順で取り付け直してください。水栓の直径が20mmを超える場合、水栓先端からの垂直部分が15mm未満の場合は、この浄水器を取り付けることができません。	P.8 ~ 9 P.12 ~ 13
	■ホースがうまく切れない… ●ホースを2本に割ってからカットしていますか？ ホースを切るときは、2本のホースを左右に割ってからハサミかカッターナイフで切ります。このとき、安定した台の上で作業をし、手などを切らないよう注意してください。	P.14
	■浄水器のホースの位置が設置したい場所と合わない… ●ホース接続部の向きを変えましたか？ 浄水器本体を寝かし、底部にあるホース接続部の向きを変えてください。左右どちらに浄水器を設置してもホースの向きを変えることで、使いやすくなります。	P.14

こんなときは…		考えられる原因と対処のしかた	参照ページ
水の出かたに関する問題	■浄水が出ない/ 浄水の量が非常に少ない…	●ホースが折れている箇所がありませんか？ ホースに折れやつぶれがないか確認し、折れているところやつぶれている箇所がある場合は直してください。 ●ホース類の接続やフィルターが正しくセットされていないことが考えられます。 ホース類の接続やフィルターの接続を確認し、再度正しく接続してください。もし、ホースを間違えて取り付けしてしまった場合は、水栓を閉め、ホースを取り付け直してください。	P.16
	■浄水や原水の量が少なくなった/出なくなった… ■浄水がシャワーのように飛び散る	●切り換えバルブのお手入れをしていますか？ 切り換えバルブの中の網が目詰まりしていませんか？ P.28を参照し、お手入れをしてください。網の部分は歯ブラシ等を使用し、しっかり洗浄してください。このとき、内部の部品の紛失にご注意ください。 	P.28
	■給湯器、温水器の水 温調節がうまくいかない…	●浄水器取り付け後すぐの場合 切り換えバルブをつけることにより、水栓から出る水の勢いを抑えてしまい、給湯器が作動するために必要な最低の流量が流れていないことが考えられます。 その場合、給湯器の安全装置が作動し、着火しない状態となります。給湯器の取扱説明書をご覧ください。 ●取り付け後しばらくは問題がなくお湯が使用できた場合 切り換えバルブの中の網が目詰まりしていませんか？ P.28を参照し、原水口をお手入れしてください。 このとき、内部の部品の紛失にご注意ください。 	P.28
その他の問題	■浄水器本体を 水につけてしまった…	●直ちに電源プラグを抜いてください。 電源プラグを乾いた手で抜いて、相談ホットライン にご連絡ください。	

故障の場合は、直ちに使用を中止し、ご連絡ください。

相談ホットライン

0120-123-777

電源/浄水器使用電源	AC100V (50/60Hz) /19V DC、3.16A
外形寸法(本体)	幅 160mm×奥行 172mm×高さ 310mm
重量	2.5kg
電源コードの長さ	1.8m
消費電力	55W(浄水使用時) 5W(浄水不使用時)
定格流量	3.4L / 分
最高水道圧	6.9kg / cm ² (690kPa)
最低水道圧	1.0kg / cm ² (98kPa)
最高使用水温	30℃
フィルター交換時期	5000L 浄水使用または1年のいずれか早い方
紫外線(UV)ランプの交換時期	18ヵ月
ホースの長さ	1.5m(据置型)、90cm(ビルトイン型)

交換用部品リスト

製品番号	発注番号	製品名
E4621J	472	eSpring 浄水器用 紫外線 (UV) ランプ
E4622J	473	eSpring 浄水器用 フィルター
MAD0685J	480	eSpring 浄水器用 切り換えバルブ
AD4493J	4493	eSpring 浄水器用 ホース
AD4046J	4046	eSpring 浄水器用 外ネジ用アダプター1
AD4047J	4047	eSpring 浄水器用 外ネジ用アダプター2
AD4048J	4048	eSpring 浄水器用 内ネジ用アダプター1
AD4049J	4049	eSpring 浄水器用 内ネジ用アダプター2
AD4050J	4050	eSpring 浄水器用 内ネジ用アダプター3
AD4051J	4051	eSpring 浄水器用 蛇口リング
AD4052J	4052	eSpring 浄水器用 万能型アダプター
*E4872J	482	アムウェイ浄水器/eSpring浄水器用 補助水栓

eSpring 浄水器は、NSF インターナショナル基準のNo.42、53、55に適合しています。同梱のNSF インターナショナルファクトシートを参照してください。NSF インターナショナルは、米国の独立した試験・認定機関で、さまざまな家庭用製品、工業用製品の品質基準を確立するために設置されました。

eSpring 浄水器は、NSF インターナショナル基準「化学物質の削減」に関する項目No.42、53のANSI/NSF基準を満たしています。NSF インターナショナルはこの浄水器について、以下に示す物質のみを対象として試験を実施しました。
揮発性有機物質(VOC's)(トリハロメタンを含む)、鉛、水銀、微粒子(クラス1)、味、臭い、塩素(クラス1)、アラクロール、アトラジン、クロルデン、エチレンジプロマイド、ジブromクロロプロパン、ヘプタクロールエポキシサイド、PCB、アスベスト、リンデン、メトキシクロル、2,4-D、トキサフェン、2,4,5-TP(シルベックス)

適切な消毒がされておらず不衛生または衛生状態が不明な水に、eSpring 浄水器をご使用にならないでください。

eSpring 浄水器は、ANSI/NSF基準55に適合したクラスB製品として認証されています。eSpring 浄水器には取扱説明書に従い定期的な交換を必要とする紫外線(UV)ランプが設置されています。
eSpring 浄水器は、地域を管轄する保健所が飲料水として検査・認証し、水質処理を行った飲料水(公共飲料水を含む)の補助的水質処理用に設計されています。また、非病理性の一般的な細菌のみを低減するように設計されています。クラスBに分類される製品は、汚染された水を処理するためのものではありません。
補助水栓の取り付けは、地方自治体および国の規定に従って行ってください。